



久保幸治
議員

日本共産党

○ 県が支給した保育士への慰労金について

その他の質問

- ・学校教育について
- ・国民健康保険税の値下げについて

問 昨秋の、保育士に対する慰労金を5万円支払うという県の制度で、市内多くの保育士が慰労金を受領した。しかし、病院内保育施設の保育士は、同じ保育業務でありながら慰労金が貰えないということが分かった。

答 予算措置や支給制度の条件設定見直しなど、国、県の指示や決定を待つことも大事だが、市民住民への支援救済の素早く柔軟な対応こそが、地方自治体の大切な役目でもあると考える。

勝山市が「コロナ対応、医療保育士特別支援金」というような独自の制度を設け、県の不公平な慰労金制度の解消を提案したい。

問 事業所内保育施設を含む認可外保育施設が本制度の支給対象外なのは、県の政策的判断である。

市内には事業所内保育園が1園あるが、コロナ禍でも尽力されている職員に対して事業所から慰労していただけるよう、事業所と話をしていきたい。

下道恵子
議員

市政会

○ 高齢者の免許返納者にタクシー券とシニアカー貸与について

その他の質問

- ・今後の新型コロナウイルスワクチン接種方法について
- ・新型コロナウイルス感染症対策として「赤ちゃん用おむつ配達便」について
- ・不要な衣類の回収ボックスについて

問 市は先日、高齢者用に1人4000円分のタクシー券を配布したが、その利用状況を伺う。

また、希望者には安価でシニアカーを貸与できないかも伺う。

市では、65才以上の高齢者の運転免許証・自主返納支援事業として、コミュニティバスおよび京福バス二条線・大野線の「永久無料乗車券」を発行している。全国ではタクシー利用券を交付している自治体もある。



富士根信子
議員

市民の会

○ 市役所職員の応対と各課の連携、職員の相互協力について

問 市役所内が明るい雰囲気にある、責任ある言動、助け合い、共に働くなど、親しまれる場所になってほしい。

①職員の資質に関する市民への不適切な応対について

②市民負担と不信感を減らすための所属課間の連携と、市職員の相互協力について

答 ①市役所の業務範囲は多岐にわたり、1人の職員が全てに答えることは難しく、行政執行の権限や権利等の関係で責任ある回答ができる場合もある。

市役所の業務範囲は多岐にわたり、1人の職員が全てに答えることは難しく、行政執行の権限や権利等の関係で責任ある回答ができる場合もある。

②市民への接遇のあり方については、上司から若手職員に伝えているが、改めて職員に指導していきたい。

シニアカーについては、市内の利用状況から、近距離の移動には一定のニーズがある。シニアカーの利用状況やリサイクルの状況などを調査していきたい。

また、市民からのお尋ねを、上司や同僚に確認したり自分で調べたりするなど窓口や代表電話で用件の詳細を確認する精度を高めていきたい。

また、市民からのお尋ねを、上司や同僚に確認したり自分で調べたりするなど親身になつて対応するよう、周知徹底していきたい。